



2015年10月 吉日

各位

一般社団法人デジタルメディア協会
理事長 襟川 恵子

AMDシンポジウム「デジタルエンタテインメントの新潮流」 開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より当協会の活動にご支援ご指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、AMDはデジタルエンタテインメントの新潮流について、時代を創造するオーソリティーをお招きし、シンポジウムを開催いたします。

皆様方におかれましては、是非ご参加いただき、ビジネスのご参考にしていただければ幸いです。

敬具

【主催】

一般社団法人デジタルメディア協会(略称 AMD)

【講演者】

襟川陽一氏(株式会社コーエーテクモホールディングス 代表取締役社長)

浜村弘一氏(カドカワ株式会社 取締役 ファミ通グループ代表)

吉田修平氏(株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント ワールドワイド・スタジオ プレジデント)

和田洋一氏(シンラ・テクノロジー・インク プレジデント)

(五十音順)

【コーディネータ】

夏野 剛氏(慶応義塾大学大学院 特別招聘教授)

【後援】

総務省

公益財団法人科学技術融合振興財団(略称 FOST)

公益財団法人中山隼雄科学技術文化財団

一般財団法人マルチメディア振興センター(略称 FMMC)

一般社団法人コンピュータエンタテインメント協会(略称 CESA)

NPO法人ブロードバンドアソシエーション(略称 BA)

任意団体日本デジタルゲーム学会(略称 DiGRA)

【協賛】

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント

本件に対するお問い合わせ先

一般社団法人 デジタルメディア協会 事務局 (担当: 村上、城)

〒141-0022 東京都品川区東五反田 1-9-4 五反田宏陽ビル 2階

Tel: 03-5798-7101 Fax: 03-6277-3116

URL: <<http://www.amd.or.jp>> e-mail: <amd2@amd.or.jp>

AMDシンポジウム「デジタルエンタテインメントの新潮流」

1. 日 時:平成27年10月23日(金) 14時30分～16時50分(受付開始14時00分)
2. 場 所:TKPガーデンシティPREMIUM秋葉原 3階ホールA、B
〒101-0021 東京都千代田区外神田1-7-5
JR山手線・京浜東北線・総武線 電気街口 徒歩4分
<http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gcp-akihabara/access/>
3. 参加費および募集人数
 - ・AMD 会員:1名無料 2人目から3,000円
 - ・AMD 会員以外:5,000円
 - ・先着180名(各社複数名の参加が可能です、希望者が多い場合は調整いたします)
 - ・会費は当日会場でもお受け致しますが、10月20日(火)までに下記の口座へお振り込み頂ければ幸甚に存じます。
三菱東京UFJ銀行 青山支店 普通 1014352 一般社団法人デジタルメディア協会 振込口
4. 申込み方法
氏名、会社名、所属/役職、電話番号、メールアドレスを記載したメールを
AMD 事務局<amd2@amd.or.jp>宛てにお送りください。
5. プログラム
開会挨拶(14:30～14:35)
一般社団法人デジタルメディア協会 理事長 襟川恵子

総務省来賓ご挨拶(14:35～14:40)

講演1 (14:40～15:05)
「コンテンツサービスの創造と展開」
襟川陽一氏 株式会社コーエーテクモホールディングス 代表取締役社長

講演2 (15:05～15:30)
「世界が熱狂するe-Sports」
浜村弘一氏 カドカワ株式会社 取締役 ファミ通グループ代表

講演3 (15:30～15:55)
「バーチャルリアリティシステム『プレイステーション VR』の展望」
吉田修平氏 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント
ワールドワイド・スタジオ プレジデント

講演4 (15:55～16:20)
「次世代クラウドゲームの可能性」
和田洋一氏 シンラ・テクノロジー・インク プレジデント

Q&A、総括(16:20～16:50)
夏野 剛氏 慶応義塾大学大学院 特別招聘教授
6. 交流会(16:50～18:00)

AMDセミナー「デジタルエンタテインメントの新潮流」講師紹介



コーディネーター

夏野 剛（なつの たけし）氏
慶応義塾大学大学院 特別招聘教授

1988年早稲田大学政治経済学部卒、東京ガス入社。
1995年ペンシルバニア大学経営大学院（ウォートンスクール）卒。
ベンチャー企業副社長を経て、1997年NTTドコモへ。
1999年に「iモード」、その後「iアプリ」「デコメ」「キッズケータイ」「おサイフケータイ」などの多くのサービスを立ち上げた。
現在は慶應大学の特別招聘教授のほか、カドカワ、トランスコスモス、セガサミーホールディングス、ぴあ、グリー、DLE、U-NEXTなどの取締役役を兼任する。
2020年東京五輪・パラリンピックの新エンブレムの選考に向けた「東京 2020 エンブレム委員会」委員に選任される。



「コンテンツサービスの創造と展開」

襟川陽一（えりかわ よういち）氏
株式会社コーエーテクモホールディングス 代表取締役社長
株式会社コーエーテクモゲームス 代表取締役会長
公益財団法人科学技術融合振興財団（略称 FOST）理事長

1978年に株式会社 光栄を設立し、代表取締役に就任。『信長の野望』『三國志』『真・三國無双』など、数々のヒット作品を世に送り出した。
1990年、社団法人ニュービジネス協議会アントレプレナー大賞受賞。
1991年、店頭市場に株式公開（現在は東証一部）。
2010年に株式会社コーエーテクモホールディングス代表取締役社長に就任。
ゲームプロデューサー名は「シブサワ・コウ」。



「世界が熱狂する e-Sports」

浜村 弘一（はまむら ひろかず）氏
カドカワ株式会社 取締役
ファミ通グループ代表

1986年、ゲーム総合誌『週刊ファミ通』（当時は『ファミコン通信』）創刊から携わる。『週刊ファミ通』の編集長に就任したのち、株式会社エンターブレイン 代表取締役社長、株式会社KADOKAWA 取締役を経て、現職。
現在もファミ通グループ代表として、さまざまな角度からゲーム業界の動向を分析し、コラムの執筆なども手掛ける。
著書に『ゲームばかりしてなさい。－12歳の息子を育ててくれたゲームたち－』、『ゲーム産業で何が起こったか？』、『浜村通信 ゲーム業界を読み解く』。



「バーチャルリアリティシステム『プレイステーション VR』の展望」

吉田修平（よしだ しゅうへい）氏
株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント
ワールドワイド・スタジオ（SCE WWS）プレジデント

1986年ソニー株式会社に入社、1993年2月にSCE設立メンバーとして参加。以降、「プレイステーション」プラットフォーム向けに発売された数々のソフトウェアタイトルをプロデュースし、2000年にアメリカへ赴任後、SCEのアメリカにおけるゲーム制作部門を担当。2008年5月SCEの制作部門であるSCE ワールドワイド・スタジオ プレジデントに就任、代表的な制作担当作品は、「ゴッド・オブ・ウォー」、「アンチャーテッド」の各シリーズなど。また、2014年3月に発表したバーチャルリアリティシステム「PlayStation VR（プレイステーション ヴィーアール）」の開発も務める。



「次世代クラウドゲームの可能性」

和田 洋一（わだ よういち）氏
シンラ・テクノロジー・インク プレジデント

野村證券を経て、2000年株式会社スクウェア（現、株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス）に移籍。
2001年～2013年 株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス（現）代表取締役社長、2006年～2012年CESA会長をはじめ、2006年～2013年経団連著作権部会長等、各種委員なども歴任。
2014年～ シンラ・テクノロジー・インク プレジデントに就任。
2015年株式会社メタップスの社外取締役役に就任し、現在に至る。